



「第46回現代俳句講座」開催のご案内



現代俳句協会は、俳句の面白さ、奥深さをもっと広く知っていただくため、「第46回現代俳句講座」を開催いたします。今回は現代俳句協会の秋尾 敏氏、恩田侑布子氏による講演です。

皆様お誘いの上お申込み下さい。

◇主催：現代俳句協会 共催：荒川区

◇日時：2022年9月24日（土） 13時30分～16時45分（受付は13時より）

◇会場：ゆいの森あらかわ「ゆいの森ホール」

東京都荒川区荒川二丁目50番1号 電話03-3891-4349

※都電荒川線「荒川二丁目」徒歩1分

東京都メトロ千代田線「町屋駅」、京成線「町屋駅」徒歩8分

◇講師・講演内容：



①「知られざる十九世紀俳句史 桜井梅室の系譜」

秋尾 敏氏（「軸」主宰）

天保の三大家の一人桜井梅室。その弟子たちが近代俳句の基盤を作りあげる。関為山は教林盟社の社長となり、大原其戎は松山に戻って正岡子規を育てた。彼らは〈切字〉を相対化した。その俳句観は、子規にも受け継がれているように思われる。あまり語られることのない19世紀俳句史に目を向けてみよう。

ラマン



②「『渾沌の恋人 北斎の波、芭蕉の興』より、名句そぞろ歩き」

恩田侑布子氏（「樸（あらかき）」代表）

俳句の定型・季語・切れについて、「興」と「入れ子」という新たな説を立てた近著のなかから、芭蕉の恋の句や、綺羅星のような名句の秘密にせまります。俳句を北斎画や茶の湯など日本文化の伝統と絡めながら抒情ゆたかなころの旅をお楽しみいただきます。

◇定員：100名（うち荒川区民定員20名。申込順。定員になり次第締め切ります。）

◇聴講料：現代俳句協会員 1,000円、会員外 1,500円

※料金は当日受付にてお支払い下さい。

※荒川区民は荒川区にお申込みの場合、無料になります。

◇お申込方法：お名前、住所、電話番号、協会員・会員外の別を明記の上、下記まで
はがき、FAXまたはEメールにてお申込み下さい。

◇お申込み・お問合せ先：



現代俳句協会・現代俳句講座係

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-5-4 偕楽ビル7階

FAX 03-3839-8191 TEL 03-3839-8190 E-mail ghjigyoku@gmail.com

◆荒川区民申込先／8月22日から受付開始◆

荒川区文化交流推進課文化振興係 TEL 03-3802-3111（代）内線 2521

（注）お申込みの際の個人情報には本講座のご連絡以外の目的では使用いたしません。